

第5回 定例教育委員会

1 開催年月日

平成22年6月21日（月）

2 主な議事の概要

[説明事項1] 教育委員会規程の改正について

「地方公務員の育児休業等に関する法律」が改正され、平成22年6月30日から施行されることに伴う「奈良県教育委員会事務局所属職員服務規程」の改正について説明があり、承認されました。

改正のポイントとしては、遅出勤務ができる職員の範囲の拡大と、育児をおこなう職員の時間外勤務の制限が拡充されたことで、該当様式も含めて改正するとの説明がありました。

[説明事項2] 平成23年度使用教科用図書採択基準及び選定資料について

平成23年度に使用する小学校教科用図書、小・中学校の特別支援学級及び特別支援学校（小・中学部）で使用する教科用図書採択基準並びに選定資料について説明があり、承認されました。

委員から、小・中学校における教科書以外の教材について質問があり、事務局から、教科書以外の副読本、ドリル類、個別事典等の教材は有料で、その使用は各学校から市町村教委への届け出になっているとの回答がありました。

また、委員から、採択地区に関する質問があり、事務局から、おおむね1郡市で1地区となっていて、県下では18地区としているとの回答がありました。

また、委員から、広域的なブロックでの採択や、学校単位での採択についての意見がありました。

[報告事項1] 平成22年5月定例県議会の概要について

5月定例県議会の本会議及び文教委員会の概要について報告があり、了承されました。

[報告事項 2] 平成 22 年 3 月中学校卒業者の進路状況について

平成 22 年 3 月の中学校卒業者の進路状況について、報告があり、了承されました。

委員から、特別支援学級から高等学校への進学に関する質問があり、事務局から、高等学校への入学は本人や保護者の希望と入試の合格によること、普通科への進学は少なく、家政科、農業科等の 4 年制に進学しているとの回答がありました。

また、委員から進路状況のその他の内訳に関する質問があり、事務局から 148 人のうち、通信制高等学校への進学が 63 人、家事従事者が 70 人、再受験を希望している者が 13 人、入所生徒が 2 人となっているとの回答がありました。

また委員から、就職率の低下に関する質問があり、事務局から、中学校卒業後の第一希望に就職を希望している生徒が、どれだけいるのかは、集計していないが、各学校で生徒の希望に沿って進路指導しているとの回答がありました。

[報告事項 3] 平成 22 年度奈良県社会教育委員の委嘱について

前回の教育委員会で承認された社会教育委員のうち、充て職のため空白となっていた委員について、文教委員長長の決定に伴い委員の委嘱が決定した報告があり、了承されました。

[報告事項 4] 重要文化財宝山寺獅子閣の竣工について

平成 17 年 11 月から保存修理事業をおこなっていた、重要文化財宝山寺獅子閣の修理が 6 月末をもって完了するとの報告があり、了承されました。